



4/12・26

華道入門講座 ロゼシアター



市と文化連盟は、市民が文化芸術にふれる機会を創出するため、様々なテーマで講座を実施しています。今回は、華道入門講座を開催し、71人の応募者の中から当せんした20人が参加しました。

参加者は、講師から花を生けるときのポイントを教わり、茎の長さや、配置・向きなどを決めるのに試行錯誤しながら挑戦。

最後に完成した作品を並べ、作品ごとに見え方が変わる華道の魅力を感じていました。

4/11

富士南地区指定管理オープニングセレモニー 富士南まちづくりセンター



まちづくりセンターの効果的な活用などを目的に、各地区まちづくりセンターで順次、指定管理者制度を導入しています。今年度は新たに、富士南・今泉・広見の地区が加わりました。

富士南まちづくりセンターでは、地元団体の「森島鼓道」による力強い太鼓演奏でセレモニーがスタート。金指市長や来賓者のテープカットが行われ、門出を祝いました。

今後も地域の人たちに愛され、気軽に立ち寄ることのできる場所を目指していきます。

4/18

ふじさんアートクラフトフェア 中央公園



緑に囲まれた中央公園を会場に、全国各地で活動しているクラフト作家を一堂に集め、作家自らが制作した作品を展示・販売しました。

陶芸をはじめ、ガラス細工や皮革製品、楽器など、出展者の心こもった作品が白いテントの下にずらっと並び、来場者を引きつけました。

「手作りの作品や作り手の心」をふだんより身近に感じながら、買い物を楽しむ来場者の姿が見られました。

4/18

ふじユースクリニックキックオフイベント 富士市交流プラザ



主に10～20代の若者が抱える心身や性に関する悩みを気軽に相談できる「ユースクリニック」を、県内で初めて開設しました。

ふじユースクリニック「FU-YU-C」は市の委託事業で、薬剤師や思春期保健相談士など専門分野で活躍する人たちが運営。毎月会場を変えながら、市内各地で開催する予定で、SNSによる相談も行います。

参加者は、北欧の先進事例を学び、日本の性教育について考えていました。



タンポポやユキノシタなどの春の野草を観察・採集し、調理するイベントを開催しました。

参加者はグループに分かれ、「富士自然観察の会」の講師とともに園内を歩きながら散策しました。集めた野草は種類ごとに分けて、かまどでマッチと薪を使いながら火をおこし、天ぷらを作りました。

子どもたちは、火の勢いや油のはぜる音に驚き、初めは恐る恐る野草を油の中に入れていましたが、次第に慣れ、最後は楽しそうに調理していました。「野草って食べられるんだね」と驚きながら、おいしそうに頬張る姿が見られ、自然の恵みを身近に感じるひとときとなりました。

①②グループごとに分かれて園内を散策し、野草を採取③採取した野草を天ぷらにする参加者④ヨモギやタラノメなど採取した野草⑤天ぷらにした野草を頬張る参加者

富士市のココがすごい!

令和8年全国広報コンクールで
富士市が選ばれました!

市ウェブサイトが、令和8年全国広報コンクール(ウェブサイト 市部)で総務大臣賞と読売新聞社賞をダブル受賞しました。

令和7年5月に
リニューアル!

ぜひ、ご活用ください!



詳しくはこちら



富士山麓のブナ林は、良好な自然環境を形成するとともに水源を養うなど多様な機能を果たし、私たちに様々な恵みを与えてくれます。地域一帯で広葉樹を植栽するこの事業は、毎年「昭和の日」に行う恒例行事で、今回で33回目の開催となります。

約400人の参加者は、約1ヘクタールのゴルフ場跡地に広がって苗木を植え、富士山麓の貴重な自然や富士山のすばらしさ、森林の大切さを実感していました。